

セミナーパーク杯 U-10 サッカー大会 2025 実施要項

- 1 趣 旨 山口県の将来を担う子どもたちの健全な心身の育成・発達を願い、21世紀の松下村塾を目指す県セミナーパークを会場に少年サッカー大会を開催することにより、子どもたちの夢と希望と才能を育む場と機会を設ける。
- 2 主 催 公益財団法人山口県ひとつづくり財団、一般社団法人山口県サッカー協会
- 3 協 賛 株式会社モルテン
- 4 期 日 令和7年4月19日(土)・20日(日)
- | | | | |
|-----|--------|------------|-------------|
| 1日目 | 19日(土) | 受付 | 8:30~ |
| | | 開会式(実施しない) | |
| | | 予選リーグ | 9:30~15:30 |
| 2日目 | 20日(日) | 決勝トーナメント | 10:00~13:30 |
| | | 閉会式 | 13:40~14:00 |
- 5 会 場 山口県セミナーパーク 運動広場 (山口市秋穂二島1062)
- 6 参加資格 (1) 「参加チーム」は、大会実施年度(令和7年度)、(一社)山口県サッカー協会第4種加盟登録した団体(チーム)であること。また、「参加選手」は「加盟チーム」に登録された選手であること。
(2) チーム構成は、選手6名以上16名以内、引率者(指導者)2名以上3名以内とする。
(3) 選手は健康であり、大会参加について保護者の同意を得ていること。
(4) チームの責任において傷害保険に加入していること。
- 7 参加チームとその数
- (1) 県内の小学4年生以下で構成するチーム
 - (2) 県内7ブロックより推薦団体2チームずつ
ただし、宇部ブロックと下関ブロックは3チームずつ
- 合計 16チーム
- 8 大会形式 別添組合せ・日程による。 ※大会事務局で抽選し、組合せを決定する。
- (1) 第一次ラウンド(予選リーグ)及び第二次ラウンド(決勝トーナメント)を行う。
 - (2) 1日目の予選リーグは、16チームを4チームずつの4つのグループに分け、総当たりのリーグ戦を行う。
順位決定は、勝点制を採用し、勝点の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3点、引分け1点、負け0点とする。但し、勝点と同じ場合は、得失点差・総得点の多い方・失点の少ない方・当該チームの対戦結果・抽選の順序により決定する。

- (3) 2日目の決勝トーナメントは、各グループの上位2位チーム合計8チームで行う。
試合時間内で勝敗が決しない場合は、PK方式により勝敗を決する。
- (4) 選手交代は「自由な交代」とする。
- (5) 試合時間は20分（10分ハーフ）とし、3分のインターバルをとる。

9 競技規則 (1) 実施年度の「JFA 8人制サッカー競技規則」及び「JFA スモールサイドゲームガイドライン」に準ずる。

10 競技会規定 以下の項目については、本大会の規定を定める。

(1) 試合時間は、「第一次ラウンド・予選リーグ」及び「第二次ラウンド・決勝トーナメント」とともに20分とし、3分のインターバルをとる。

(2) 競技のフィールド

- ・ピッチサイズは、縦36m×横26m
- ・ペナルティーエリア 縦7m×横ゴールポストから7m
ゴールエリアなし
- ・ペナルティーマーク 6m
- ・ペナルティーアークの半径 4m
- ・センターサークルの半径 4m
- ・ゴールの大きさ 2.10m×3.10m（ハンドボール用ゴール）

(3) ボールは4号球ボールとする。

(4) 競技者の数を5人（うち1人はゴールキーパー）とする。

※ 4人未満になった場合は不成立

(5) 本大会は、次のルールにより行うこととする。

- ① オフサイドは適用しない。
- ② タッチラインを割った場合のリスタートは、ドリブルインで行う。（相手チームは、3m以上離れる。）
- ③ ゴールキックは、ゴールラインからドリブルインまたはキックインで行う。（相手チームは、3m以上離れる。）
- ④ コーナーキックは、キックインで行う。（相手チームは、7m以上離れる。）
- ⑤ 反則を受けたチームは、間接フリーキックまたは直接フリーキックが与えられる。（相手チームは、7m以上離れる。）
- ⑥ 得点された後の再開は、ゴールラインから得点されたチームのドリブルインまたはキックインで行う。（相手チームは、3m以上離れる。）

※ その他は、JFA 8人制サッカー競技規則に準ずる。

(6) 競技者の用具・ユニフォーム

- ①（公財）日本サッカー協会ユニフォーム規程に従うものとする。「ユニフォーム」とは、シャツ、ショーツ、ソックスのことをいう。
- ② 本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用する。ただし、副のユニフォームが準備できない場合は、ビブスでも可とする。（背番号は1選手1番号

とする。)

③審判員は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チーム立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。(ビブスも可とする。)

④前項の場合、審判員は両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ、及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組合わせを決定することができる。

⑤ユニフォームのデザイン・ロゴ等が異なっても、本競技会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。

⑥ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくてもよい。

⑦アンダーシャツの色は問わない、ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

⑧Jクラブ傘下のチームについては、公益財団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)のユニフォーム要項に定められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。ユニフォームへの広告表示については本号⑫に準じる。

⑨シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号をつけること。番号のないビブスを使用する場合は番号なしでもよい。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。

⑩選手番号については、参加選手ごとに大会に登録されたものを使用する。背番号は、1~99番(0番は認めない)までを使用し、本大会に登録されたものを使用する。

⑪ユニフォームの色、選手番号に変更がある場合は、大会当日の朝、受付に届け出ること。

⑫ユニフォームへの広告表示については、日本サッカー協会第4種大会部会が別途定める規定に基づくものでなければならず、令和7年3月31日までに(公財)日本サッカー協会に承認された場合にのみ認められる。

※ 日本サッカー協会規程第10条において適用除外を受けた日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)に所属するクラブの下部組織のチームは、該当クラブのトップチームと同一のユニフォーム広告を掲示することが認められる。但し、アルコール等、未成年チームにふさわしくない広告については除外する

(7) 審判一人制とし、相互審判制とする。(帯同審判を必ず登録すること)

(8) 雨天の場合も開催する。ただし、落雷の予兆があった場合は、速やかに活動を中止し、危険性がなくなると判断されるまで安全な場所に避難するなど、選手の安全確保を最優先事項として常に留意する。(日本サッカー協会「サッカー活動中の落雷事故の防止対策についての指針 基本的指針」より)

(9) 上記以外のことについては、主催者で別途協議して決定する。

11 試合 別添組合せ・日程による。 ※大会事務局で抽選し、組合せを決定する。

(1) 第一次ラウンド(予選リーグ)及び第二次ラウンド(決勝トーナメント)を行う。

(2) 1日目の予選リーグは、16チームを4チームずつの4つのグループに分け、総当たりのリーグ戦を行う。

順位決定は、勝点制を採用し、勝点の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3点、引分け1点、負け0点とする。但し、勝点と同じ場合は、得失点差・総得点の多い方・失点の少ない方・当該チームの対戦結果・抽選の順序により決定する。

- (3) 2日目の決勝トーナメントは、各グループの上位2位チーム合計8チームで行う。試合時間内で勝敗が決しない場合は、PK方式により勝敗を決する。両チーム3人ずつの競技者がキックを行ったのち、両チームの得点と同じ場合は、同数のキックで一方のチームが他方より多く得点するまで交互に順序を変えることなくキックは続けられる。延長戦は行わない。

12 懲罰規定

- (1) 本大会は、日本サッカー協会が定める懲罰規程に従って本競技会に係る懲罰問題を処理するため、(一社)山口県サッカー協会理事会の決定に基づき大会規律委員会を設置する。
- (2) 大会規律委員会の委員長は、(一社)山口県サッカー協会第4種委員長が務める。委員については、委員長が決定する。
- (3) 本大会期間中に警告を2回受けた競技者等は、本大会の次の1試合に出場できない。本大会において退場を命じられた競技者等は、本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律委員会で決定する。競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
- (4) 日本サッカー協会諸規程および本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

13 表彰 優勝、準優勝、3位及び4位のチームを表彰する。

14 申込 下記、①と、②の手続きを行うこと

- (1) 所定の参加申込用紙に必要事項を入力の上、必ずエクセルデータ形式にて下記へ提出すること【PDFは不可】(協会登録を必ず行い、新学年でエントリーすること。)
- ① 申込書のファイル名を『セミナーパーク杯 申込書R7年度(●●)』←●●の部分チーム名に変更して保存
- ② メールの件名を『セミナーパーク杯 申込み●●』←●●の部分チーム名にて送信。チーム名は略称でOK。
- ③ 送信先のアドレス：yfa4649-4syu@yahoo.co.jp このアドレスは申込み専用のため、問い合わせには使用できません。
- (2) 上記①を印刷した「参加申込書」、「プライバシーポリシー同意書」に必要事項を記入・押印の上、郵送または、持参にて提出すること

〒753-0048 山口市駅通り2-7-18 トウヨウビル203
(一社)山口県サッカー協会 TEL: 083-920-5700 FAX: 083-920-5701

- (3) 選手の集合写真データ【3M以上】

送信先のアドレス：yfa4649-4syu@yahoo.co.jp

**提出期限は、①申込書、②プライバシーポリシー同意書、③選手集合写真とも
3月24日（月）正午必着のこと。**

- (4) 選手・指導者は変更してもよい。ただし、大会当日の朝、受付時に必ず変更を申し出ること。

15 備 考

- (1) 大会参加費は無料とする。ただし、参加についての費用は自費とする。
(2) 大会中に発生した傷害については、主催者で応急処置を行う。

<問い合わせ先>

(一社) 山口県サッカー協会第4種委員会 副委員長 岡野富司雄
携帯 090-7979-4467